



次期会長・第一副 会長・幹事の皆様



ライオンズクラブ国際協会
335-B地区
地区ガバナーエレクト
笹部美千代

自己紹介

笹部 美千代
(ささべ みちよ)

家族構成 正樹
趣味 海外旅行・寝ること

長所：どこでも眠れます
短所：キャップを閉められません



所属	8 R 1 Z	岸和田コスモスライオンズクラブ
ライオン歴	2003年3月入会	チャーターメンバー (クラブ)
2007年～2008年	幹事	
2009年～2010年	会計	
2012年～2013年	会長	
(地区)		
2014年～2015年	8 R 1 Z	ゾーンチェアパーソン
2015年～2016年	地区 FWT 委員	
2016年～2017年	地区 FWT 委員長	
2017年～2021年	335複合地区 FWT コーディネーター (正)	
2021年～2022年	地区 GLT コーディネーター・GLT 委員長	
2022年～2023年	8 R リジョンチェアパーソン	
2023年～2024年	第二副地区ガバナー	
2024年～2025年	第一副地区ガバナー	

MJF 32回

第一副地区ガバナーシカゴ研修





2025~2026

ガバナーズローガン

奉仕の愛を
広げましょう

未来への架け橋

ライオンズクラブ国際協会
335-B地区

地区ガバナーエレクト
笹部美千代



ガバナーピンへの思い

335-B地区

大阪府の花 「桜草」

和歌山県の花 「梅」

岸和田コスモスLC

「コスモス」



大きな愛と思いやりをもって

メンバー全員の協力で地区を盛り上げたい！

第2副地区ガバナー 十河 宏輔 (枚方ローズLC)	第1副地区ガバナー 堀 典之 (茨木LC)	地区ガバナー 笹部 美千代 (岸和田コスモスLC)	キャビネット幹事 江川 昌克 (岸和田コスモスLC)	キャビネット会計 成願 真理子 (岸和田コスモスLC)
---------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------



キャビネット五役 2025~2026



Challenge プラス1

組織運営について

ペーパーレスの継続

IT化の推進で事務作業の効率

アプリの導入による見える化



MISSION1.5

委員会構成



みらいへ委員会

GMT・WYPT委員会



GET委員会

GLT・会則委員会

GST委員会

LCIF委員会

MC委員会

アラート委員会

青少年育成委員会(ライオンズクエスト・薬物乱用防止)

YCE・レオ委員会

ライオンズ慰霊委員会

国際関係・大会参加委員会

年次大会委員会

特別委員会

みらいへ 委員会

リジョン編成を推進

み
みんなで
(We)

ら
ライオンズクラ
ブの未来のため
に

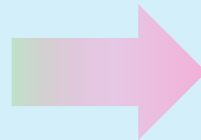
い
いつも思い
やりを持って

へ
～繋げていく

ご 報 告

FWT委員会 ⇒ WYPT委員会
名称変更に!!

F	⇒	Family (家族)
W	⇒	Women (女性)
T	⇒	Team (チーム)



W	⇒	Women (女性)
Y	⇒	Young (若い)
P	⇒	People (人々)
T	⇒	Team (チーム)

ケニアガールズプロジェクト

(2024年10月より開始)

2025年オーランド国際大会へ持参※

女性クラブを中心として、11クラブ参加

那賀LCは家族会員が製作協力参加

アフリカ ケニアの現状を知り、女子学生に
向けた布ナプキンの手作り活動

《ケニアガールズ救済プロジェクトへのご協力お願い》

Alicia Kiri Beer

レオライオン国際理事会リエゾン 2023-2024

レオ顧問パネリスト CA5(カナダ)2020-2022



日本335-B 地区の皆様こんにちは！私はレオライオン Alicia Kiri Beer です。カナダ アルバータ州 のカウボーイトレイル ライオンズクラブの初代会長を務め、その後6年前にリトル レジェンダリー レオクラブを結成しました。2020 年国際協会、第2会則地域(カナダ)のレオ顧問パネリストとして選出され、同期のメンバーとしてライオン Noriko Mori と出会いました。彼女とは長年に亘り親しく交流した仲間であり信頼できる友人です。前年度、国際会長 Dr.Patti Hill と同じ地域で協力体制を構築してきました。

さて、このプロジェクトとの最初の出会いは SNS 上でアフリカのケニアの少女たちの為に活動する(当時は Leo)レオライオン Ivy Kuira の記事を見つけた事でした。彼女は KGS(Keeping a Girl in School)レオクラブを結成し活動を続けていました。当初、その内容に大きなショックを受けました。私は少女たちの生理事情があまりに深刻で放置されており、早く手を差し伸べてあげなければいけないという緊急性を感じました。

当初、市販の紙ナプキンを購入し寄付することから始まりましたがそれだけでは到底足りず、レオクラブとライオンズクラブが協力してリユースできる手作りナプキン制作に取り掛かりました。手始めに 100 枚程の手作りのナプキンを共に届けることにしました。実情を知ることが出来ればと考えていたところ、国際理事会の奉仕活動でケニアに行く機会を得ました。そこで国際理事の L 城原勝喜、L 濱野雅喜、L 鶴島浩二と交流することが出来ました。

ケニアでは KGS プロジェクトの代表者 Leo-Lion Ivy と実際に会って話を聞くとそれは想像以上に深刻な問題でした。特にケニアの田舎では食品を買うことさえ困難な中、少女たちの月経の問題はタブー化され、とても生理用ナプキンを買ってもらえるなど状況ではなかったのです。多くの女の子は、1日中1枚のナプキンを着用することを余儀なくされています。村によっては、少女たちは、出血しているのを隠すため、7日間、1日24時間、砂の上に座らざるを得ません。鶏の羽や手に入る他の材料を使って自分でナプキンを作る人もいます。出血の恥ずかしさから、多くの少女が自殺している事実も知りました。幼い 10 歳ほどの少女たちは、父親から生活の為に売られてしまうことさえあると言います。

月経中は、出血の影響を恐れて学校に通うことができないと言うのです。その為、適切な教育を受けられず、貧困から抜け出せず自立の機会も減少しています。このような辛い状況を少しでも半減できるよう私も、同じ女性としてサポートの重要性を痛感しています。

少女たちが安心して学校に通えるように活動している KGS レオクラブは、アフリカのケニア、第 411A 地区にあります。彼らの使命は、すべての少女が適切な衛生スキルを身に付け、学校に通い続けられるようにすることです。学校を回り、正しい知識を伝え、手作りのナプキンをひとり 7 枚ずつ手渡しています。

そうした地道な活動にどうぞ日本の皆様のお力をお貸し頂きこのプロジェクトにご賛同頂けますようお願いいたします。遠く離れた国、アフリカ・ケニアの少女たち救済プロジェクトにお力添えを宜しくお願いします。





*MISSION***1.5**

A thick yellow arrow that starts as a horizontal line under the word 'MISSION' and then angles upwards and to the right, ending under the '1.5'.



GETチーム活動

情報収集(RC・ZCからの情報)



結成への計画書策定



クラブ結成のためのフォロー



Challenge + 1 の達成



未来への架け橋のために Challenge プラス1

Power of we (会員拡大)

Power of service (奉仕の力)

Power of action (実行力)



Power of Value (価値)

Challenge プラス1

メンバーシップ

プラス1（各クラブ純増1名＋奉仕力強化）

学生会員やスペシャリティクラブ支部
チャレンジプラス1

会員維持 チャレンジプラス1



Challenge プラス1 プロジェクト1

学生会員をプラス1



- ボランティアの経験を得る – 地域と世界に奉仕する
- 就職に有利な経験を積む – 対面研修およびオンライン研修を受けられる
- 人脈作り – 地域社会のリーダーや国際的な団体とのつながりを構築できる

☆クラブにとって

奉仕の担い手の強化
若い仲間が増える
新しい奉仕活動の提案



CERTIFICATE OF COMMUNITY SERVICE VOLUNTEERING コミュニティサービス・ボランティア活動証明書

This certifies that

学生の氏名 of 学校名
has successfully completed 時間 hours of volunteer service activities with
ライオンズクラブ名 Lions Club, District 地区名

Date 日付

クラブ会長署名

地区ガバナー署名

クラブ会長氏名 , Club President, 地区ガバナー氏名 , District Governor, District 地区名
クラブ名 Lions Club Lions International

Challenge プラス1 プロジェクト2



プラチナ会員を活かそう

(会員維持のために)

- ☆ 現在ライオンズメンバーで、年齢75歳以上の方
- ☆ 長年、ライオンズクラブで奉仕活動をされてきた方
- ☆ ライオンズライフをゆっくりと楽しみたい方（お茶会クラブ）
- ☆ ライオンズクラブが好きな方

ライオンズクラブのメンバーとして高野山まで！
出席義務や奉仕活動の制限の緩和
プラチナ会員の内規を追加。



MISSION1.5

LCIF について



- Heart 100 への協力のお願い
- 各種交付金の活用推進
- クラブシェアリング交付金
- Challenge+ 1 へのトライ



100ドルで出来ること

100人のこどもへはしかの
予防接種

小児がん患者の8人分の医
療器具を提供

14人に清潔な水を提供

毎日の食事を14人に

自然災害被災者4人分を即時
支援



Heart 100



Challenge プラス 1 プロジェクト 3



ライオンズブランド レモネードによる ファンドレイジング

- 若者のやりがいは、どこにあるのか？！
- 汗を流して味わう満足感ではないか！
- 例えば、小児がん活動を考えた時
- レモネードスタンド活動を通じ、奉仕の一つに
- 人々の共感でファンドレイジングを。



あなたのクラブは大丈夫ですか



クラブコンサルタントとしてのZCの協力



ゾーン・チェアパーソンは、クラブが国際協会の会則と方針を遵守しながら、会員と地域社会のニーズを満たしていけるよう手を貸します。地区のリソースを提供し、以下のような重要分野でクラブを支援していきます。

- **会員拡大**：クラブが会員拡大計画を実行できるよう支援する
- **奉仕**：クラブが確実にその地域社会のニーズを満たすようにする
- **指導力育成**：新リーダー候補を発掘し、クラブと地区で昇進を目指すよう奨励する
- **コミュニケーション**：クラブの質問や懸念に迅速かつ効果的に対応する



うまくいっているクラブの6つの傾向

意味のある
奉仕事業

会員増強

充実した
例会

コミュニ
ケーション

セミナーに
参加

クラブの
管理・運営

クラブにおける Challenge

プラス1

- ・ クラブの強靱化を目指そう！

⇒ 各クラブ純増1

学生会員制度の活用

スペシャルティクラブ・支部

プラチナ会員の導入

- ・ リジョン・ゾーン協力による会員拡大

⇒ クラブ数 × 1名の拡大



クラブにおける Challenge

プラス1



- ・奉仕の拡大を目指そう！
⇒ 新しい奉仕の形を見つける
- ・奉仕のファンを増やそう！
⇒ 奉仕を通じた仲間づくり
- ・各種団体との連携
⇒ 活動の拡大

クラブにおける Challenge

プラス1

私たちのモットー

「We Serve」

地域に根差した奉仕

+

世界一の奉仕団体である使命

100ドル寄付早期達成



リーダー名言集

リーダーのスピードが、部下のスピードになる。

メアリー ケイ アッシュ（米国 化粧品会社 創業者）

よきリーダーは、まずはよき部下にならなくては行けない。

ロバート・グリーンリーフ（米国のサーバント・リーダーシップ
提唱者）

リーダーに選ばれることは、王冠を与えられることではない。他のメンバーの実力を最大限に発揮させる責任が与えられるのだ。

ジャック・ウェルチ（米国の経営者）



奉仕の愛を拡げましょう

～未来への架け橋～

「ひとりで見る夢は夢でしかない、
みんなで見る夢は現実となる」

ご清聴ありがとうございました。